

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

当社は「挑戦;パイオニアであり、チャレンジャーであり続ける」を社是としている。
 昭和41年創業当初より、一貫して農業土木に取組み、就農者支援を継続してきた。
 今後も「県施策;稼げる農業」の根幹となる「暗渠排水施工」の普及を通じ、質の高い農地を提供し続けることで、農業分野における自給率向上を支援し、持続可能な取り組みを積極的に行っていく。
 また、令和3年度に取組みを開始する新施工技術は「熊本県経営革新計画」の承認を受け、水害被災農地の早期復旧を支援することで、持続可能な農業を実現する。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標
◎環境 ○社会 ◎経済	暗渠排水施工から派生した新施工技術『走行式圃場内石礫破碎施工』により、水害被災農地の早期復旧に積極的に取り組む。	・施工面積の増加 (新規取組みのため数値化は難しい)
○環境 ◎社会 ◎経済	男女に拘らない雇用の推進と従事者の研修機会確保並びに各種資格取得の実現に積極的に取り組む。	・雇用者の増加 6名⇒10名 ・研修受講の人数(実人員6名) ・各種資格の新規取得者の増加数(資格取得数6資格)
○環境 ◎社会 ◎経済	ICTの導入とIoT機器の活用により、省力化作業効率化を通して『働き方改革』を推進し、3K業界イメージの払拭に貢献する。	・対象重機やソフトウェアへの投資額(3年間平均 2,000万円)

<パートナーシップ>

事業承継の準備を始めており、各ステークホルダーとの連携を継続強化しながら、従事者全員が認識を共有し取り組む。また、BCP計画の策定に伴い連携を強化する。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況 **(※更新の場合のみ。)**

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

○登録番号: 号

<SDGsに関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

○環境 ○社会 ○経済			
-------------------	--	--	--

- ・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。
- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。